

令和3年4月

令和3年度「重要物流道路」の指定に関する要望 受付要領

全日本トラック協会では、「重要物流道路」の指定に関する要望を行うため、当協会が令和2年度に要望した区間以外で追加すべき区間がある場合の要望区間を受け付けます。

1. 要望のねらい

(1) 重要物流道路とは

- 全国的な貨物輸送網の形成を図り、安定的なトラック輸送を確保するため、国土交通大臣が物流上重要な区間を定めて「重要物流道路」として指定するもの。(道路法第48条の17)
- 重要物流道路の構造基準は、貨物積載車両の能率的な運行が確保されるように定められる。(道路法第48条の18)
車両高さ 3.8m→4.1m へ引上げ。
- 供用中区間のみならず事業中区間、計画中区間を含めて指定され、国が指定区間の機能強化や重点支援を実施。

(2) 追加指定要望のねらい

- 「働き方改革」を実現し、トラック事業者が更に社会貢献していく上で、トラックの輸送効率化を高めるための道路整備が重要。
- 「重要物流道路」に指定され、指定区間に集中投資がなされることにより、高速道路の新設、既存道路の拡幅や立体交差化などの機能強化が行われれば、トラックが生活物資、産業物資、災害時の緊急支援物資などの輸送を、効率的かつスムーズに行うことが可能。
- トラック事業者の目線から早急な道路整備が真に必要だと考えられる区間について、各都道府県トラック協会から寄せられた情報を基に全ト協がとりまとめ、国土交通省等へ要望活動を展開する。
- 国際海上コンテナ車両(40ft背高)を対象とした許可不要措置を目的とした要望は、改正道路法に基づき特殊車両通行許可を不要とする新たな制度が創設されることもあり、ここでは取り扱わない予定。

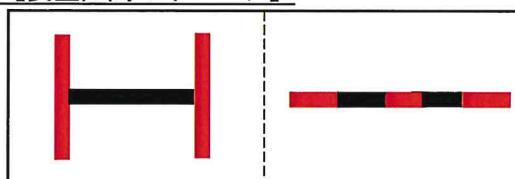
重要物流道路で必要な整備を終えた区間は別途指定され、国際海上コンテナ車(40ft背高)が特殊車両通行許可の不要。
(車幅≤2.5m、車高≤4.1m、車長≤16.5m、総重量≤44t)

2. 対象区間

次の①～②に該当する区間であることを条件とします。

- ① 要望区間の始点および終点が、既指定の重要物流道路または物流団地等に接続しており、道路ネットワーク形成が成り立つ区間。

【要望区間のイメージ】



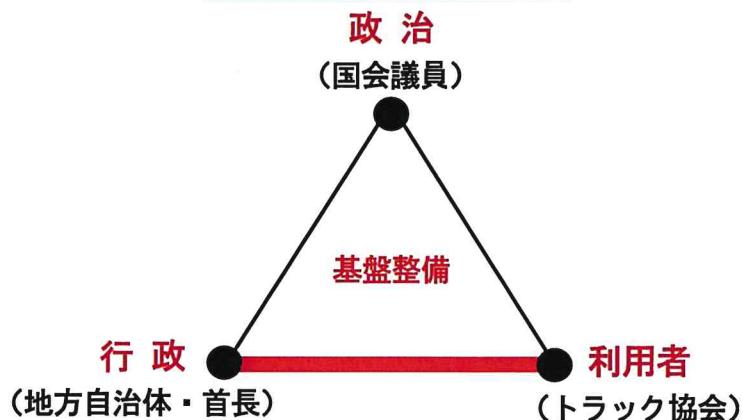
■ 既指定の重要物流道路 ■ 要望区間

- ② 道路の基盤整備に不可欠な三位一体の体制^{※1}のうち、少なくとも行政（地方自治体・首長）および利用者（トラック協会）の2者において、基盤整備の促進について意向が一致している区間。

要望活動を進めるにあたり、地元の都道府県や市区町村と連携した活動としていくことが効果的であり重要。指定要望区間の収集にあたり、地元自治体の要望活動の動き等を把握し、意見交換などをしていただき、これらを考慮に入れたものとしていただくことが、その後の力強い要望活動に繋がる。

※1 「三位一体の体制」：①政治（国会議員）、②行政（地方自治体・首長）、③利用者（トラック協会）の3者からなる体制

三位一体の体制イメージ



参考資料 1

「重要物流道路」指定状況の確認方法

重要物流道路の指定状況は、国土交通省のホームページから確認することができます。

①国土交通省の「重要物流道路」案内ページを開く

<https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/butsuryu/Top03-02-03.htm>

重要物流道路



The screenshot shows the official website of the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism (MLIT) in Japan. The main navigation bar includes links for Home, About the Ministry, News, Policies/Laws/Budget, White Papers/Open Data, and Contact. Below the navigation, there's a banner for 'Roads'. The main content area is titled 'Important Logistics Roads'. It discusses the designation of important logistics roads to ensure stable transport during normal times and disasters. It also mentions the designation of substitute routes for important logistics roads. A red box highlights the link to '別表1 (Excel形式)' (Table 1 in Excel format), which is further explained by a callout box: '指定道路の通達に記載された別表が表示されます。' (The designated road route table will be displayed). Another red box highlights the link to '北海道 (PDF形式)' (Hokkaido in PDF format).

別表1	
北海道	新潟県
東北横断自動車道いわき	福島県
東北横断自動車道いわき	宮城県
東北横断自動車道いわき	岩手県
東北横断自動車道いわき	青森県

②地図上に重要物流道路の指定状況を表示させることも可能です。

下にスクロールして『重要物流道路における交通アセスメント』内の
「重要物流道路、代替・補完路、主要渋滞箇所の位置図」をクリック

重要物流道路における交通アセスメント

幹線道路沿いの渋滞対策について、商業施設等の沿道立地による渋滞が、全国の主要渋滞箇所の約1割を占めており、道路周辺の土地利用に起因する渋滞の抑制や安全性を確保するためには、立地前の計画段階から立地後の追加対策に至るまで、交通アセスメントの考え方を踏まえた取組を強化する必要があります。

特に、重要物流道路においては、より一層の円滑な交通の確保が求められることから、重要物流道路における交通アセスメントの確実な実施及び渋滞対策協議の合理化・効率化を図るべく、道路管理者としての対応方針を示すガイドラインを策定しました。

> [重要物流道路における交通アセスメント実施のためのガイドライン\(PDF形式\)](#)

> [重要物流道路における交通アセスメント実施のための技術運用マニュアル\(PDF形式\)](#)

> [重要物流道路、代替・補完路、主要渋滞箇所の位置図](#) クリック

> [重要物流道路における交通アセスメントQ&A\(令和2年4月1日時点\)\(PDF形式\)](#)

> [道路交通アセスメントの対応事例\(令和2年4月1日時点\)\(PDF形式\)](#)

③重要物流道路の指定状況が地図上で確認できます。

赤線が重要物流道路に指定されている区間です。(令和2年4月時点の状況)



マウスで地図の表示位置を
移動させることも可能です。